

廃棄されるはずの紙が、子どもたちの創造力に！ 長さ200mの巻紙や色紙を鹿児島市内の保育園へ寄贈



株式会社プロゴワス（本社：鹿児島市、代表取締役：和田秀一郎）は、SDGs活動として、製造工程で発生する端紙や長期間倉庫に保存されていた残紙を、鹿児島市の「エコ保育所等宣言園」5園へ寄贈し、「らしさ保育園だいち（吉野）」にて、贈呈式を開催します。

プロジェクトの背景：社員発案の第2弾。残紙を子どもたちのエコ教育と創作活動へ

これまで、(株)プロゴワスでは印刷工程で発生する紙資源（年間約94トン）をリサイクルへ回してきました。現在はSDGsの取り組みで、資材をより価値のある形に変えて利用するアップサイクルの活動に取り組んでいます。昨年は100%アップサイクルのオリジナルメモ帳を制作しましたが、今回はその第2弾となります。前回のメモ帳制作では活用しきれなかった「色紙」をどのように活用したらいいかというところからスタートし、過去に幼稚園に寄贈した経験から、子どもたちのエコ教育や創作活動につながればとの思いで本企画に至りました。

現場のニーズを調査し、使いやすい形へ。製造業ならではの「200mの巻紙」も！

寄贈にあたっては、かごしま環境未来館様のご協力のもと「エコ保育所等宣言園」へ事前にアンケートを実施。保育現場でのニーズを調査し、要望に合わせて裁断加工を行いました。

【寄付の内容】

- ・ A4、A3、B4に裁断した色とりどりの紙
- ・ 長さ200mの巻紙

普段目にするのこない長い巻紙は、子どもたちの自由な発想でダイナミックな創作活動に役立てていただけると考えております。



「らしさ保育園だいち」にて初の贈呈式を開催

この度、初の寄贈先である「らしさ保育園だいち」様にて贈呈式を実施いたします。当日は、寄贈する紙が工場から子どもたちの手元に届くまでのストーリーを社員よりご紹介し、子どもたちに「もったいない」の気持ちを育んでもらう時間を設けます。当日はハロウィンということもあり、仮装した子どもたちとの温かい交流を予定しております。



対応するSDGs目標



■ 報道関係者の皆様へ：贈呈式・取材のご案内

- ・ 日時：10月30日 9:45～10:30
- ・ 場所：らしさ保育園だいち ひかりの部屋（鹿児島県鹿児島市吉野4丁目38-11）
- ・ 出席者：らしさ保育園だいち様、かごしま環境未来財団様、(株)プロゴワス

※当日の取材、写真撮影が可能です。ぜひご取材にお越しください。

なお、取材をご希望の場合は10月29日までにご連絡いただけますと幸いです。

<主な撮影可能なシーン>

- ・ 200mの巻紙を子どもたちにお披露目する様子
- ・ ハロウィン仮装の子どもたちへ紙を贈呈する様子
- ・ オリジナルポスターを用いた「もったいない」の紙育のお話



■ エコ保育所等宣言園について

幼児期から自然に親しみ、環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動の推進のため、環境にやさしいライフスタイルを実践する保育所・幼稚園・認定こども園・認可外保育施設を認定する鹿児島市の制度。令和8年度（2026年）10月現在、93園が認定済み。

■ 株式会社プロゴワス

鹿児島で創業108年。企業・自治体向けに、印刷からデジタル化、DX支援、BPO（業務アウトソーシング）を通じて、経営・業務効率化を支援する。印刷工程で発生する端材や倉庫在庫の残紙を活用したアップサイクルのメモ帳を製作するなど、会社をあげてSDGsの推進に取り組む。

鹿児島市「SDGs推進パートナー」。かごしま環境未来財団賛助会員。

取材・お問い合わせ先

株式会社プロゴワス（〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目1番4） 広報担当 有馬
 TEL：099-268-6221 FAX：099-268-6210 email：kanri@progowas.jp